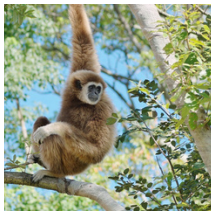
8つの世界のシンボルツリー



世界の8つのエリアにあるシンボルツリーをそれぞれ展示しています。
ヨーロッパゾーンにあるオリーブは約1000年間生き続けています。

見る動物園から、出会う動物園へ



野生動物の行動を発揮させる「生息環境展示」。動物たちが、自然に近い姿で自由気ままに過ごす様子が観察できます。



ツアースケジュール

TOUR SCHEDULE

- ときわ公園満喫プラン・FOR A DAY -

7：30 宇部空港集合
きれいなバラがお出迎え！

8：00 レオラで朝食
ハワイの雰囲気を感じながらおしゃれな朝食を！

9：00 ときわ公園散歩
自然豊かな湖畔をウォーキングしながら緑・花・彫刻を感じましょう！

9：30 ときわ動物園
日本で唯一ここだけで見ることができるハヌマンラングールを観察！

10：30 世界を旅する植物館
約1000年間生き続けるヨーロッパのシンボルツリー、オリーブの木を鑑賞！

11：00 石炭記念館
展示されている石炭はすべて本物！

12：00 各自で観光！

～INFORMATION～

★ときわ動物園　〇入園料　一般：500円　中学生以下：200円
70歳以上：250円
〇休館日　火曜日

★世界を旅する植物館　〇入園料　一般：300円　70歳以上：200円
高校生以下：無料
〇休館日　火曜日
※休館日について
・火曜日が祝日の場合は翌日
・不定期の休みありのため、公式サイト要確認



赤と白が目を引く
歴史ある記念館

石炭と炭鉱の歴史を
実物展示で学ぶ

○石炭記念館の紹介

石炭記念館は、昭和44年(1969年)11月に開館した日本で初めての炭鉱関係記念施設！また、平成9年度(2007年度)には経済産業省近代化産業遺産に登録されたすごい施設なんです！！

○展示物について

石炭記念館に展示されている機械や道具はほとんどが実物！代表的な展示物は、宇部の四大発明である「改良ツルハシ・南蛮車・蒸枠・牛蒡木固」、本物の石炭、モデル坑道です。特にモデル坑道は、宇部の海底炭鉱の採掘現場を中心として、実際の坑道のつくりが再現されており、当時の坑内の様子を体験することができるめずらしい体験型展示です！

ときわ公園の歴史

HISTORY

【芸術のある公園として発展！】

1925年にもともとため池だった場所を地域の人々の協力によりときわ公園として開園しました。そして、1961年に屋外で彫刻作品が展示されるようになり公園全体が美術館のような役割を持つようになりました。

【常盤湖にはどんな歴史がある？】

1698年に農業用水のため池として作られ、地域の人々の生活を支えていました。また、常盤湖は地形や水の流れを活かして作られたため人の手の形に見えます。

【彫刻展の始まりは？】

1958年「ゆあみする女」が設置されたことをきっかけに、1961年に「第一回宇部市野外彫刻展」が行われ、約65年にわたって宇部市の街の中でたくさんの彫刻が親しまれました。そして、現在もたくさんの彫刻があり、街のさまざまな場所で作品を見ることができます。



「緑と花と彫刻のまち」の象徴である
ときわ公園についてご紹介します！

TOKIWA PARK GUIDE TOUR